

輸血・移植検査学Ⅰ

Blood Transfusion/Transplant Examination I

薬：L1-45311MY、生命：L1-38311MS

医療科目 3年／前期 1.5単位 自由選択科目

科目責任者 三上 あかね(非常勤講師)

■教育目的

教科書、講義資料(動画)及び、課題を通して、免疫学的検査法の原理を学び、感染症、自己免疫疾患、アレルギー性疾患、腫瘍などの免疫機能異常が関与する疾患、および血清蛋白質の検査等に関する検査法と臨床的意義の関係を理解できるようにする。また輸血・移植検査学において重要となる免疫学的機序を理解し、検査法及び関連する副作用について理解できるようにする。

【卒業認定・学位授与の方針：YD-② YD-④ YD-⑥、SD-① SD-② SD-③】

■学習到達目標

1. 検査対象となる疾患機序及び検査法の理解に重要な免疫系の仕組みについて説明できる(復習)：免疫学で学修した内容のうち、特に、検査法・検査結果・対象疾患機序の理解に必須となる免疫系の仕組みについて理解する「知識、技能」
2. 免疫検査法の原理、臨床検査法として応用される免疫学的検査法の原理を説明できる：輸血・移植検査を含む免疫学的検査法の原理を理解する「知識、技能」
3. 免疫検査の対象疾患及び、輸血・移植副作用の検査法、検査結果の臨床的意義について説明できる：各対象疾患に対する、代表的な検査法、及び検査結果の臨床的意義を理解し、臨床現場にて求められる検査結果の分析・評価能力を身につける「知識、技能」

■準備学習(予習・復習)

予習：シラバスの授業内容に該当する教科書の記載を読み、予習課題(キーワード集)を行う(30分以上)。

復習：授業資料を見直し復習課題を行うとともに、キーワードを中心に発展的に自分で調べる(10分)。

■授業形態

講義

■授業内容

臨床検査の医療における重要性と臨床検査技師の果たす役割をととも、臨床検査の主たる業務内容とその基礎について広い視野から学習する。教科書を用い授業計画に則って講義を進める。

No.	項目	授業内容	備考・SBOコード
1	輸血・免疫検査学の概要	輸血・免疫検査学とは	C8-(1)-①～③ C8-(2)-①～②
2	免疫学的検査法①	免疫学的検査法概要について	E1-(2)-②-4
3	免疫学的検査法②	免疫学的検査法概要について	E1-(2)-②-4
4	輸血検査法①	輸血概要について	E1-(2)-②-4
5	輸血検査法②	輸血検査法原理について	E1-(2)-②-4
6	血液型検査①	血液型検査法について	E1-(2)-②-4
7	血液型検査②	血液型検査 ABO について	E1-(2)-②-4
8	血液型検査③	血液型検査 Rh について	E1-(2)-②-4
9	血液型検査④	血液型検査 その他の血液型について	E1-(2)-②-4
10	血液型検査⑤	血液型検査 まとめ	E1-(2)-②-4
11	輸血副作用①	輸血副作用・母児不適合妊娠について	E1-(2)-②-4
12	輸血副作用②	輸血副作用について	E1-(2)-②-4
13	移植検査法	移植について	E1-(2)-②-4
14	移植副作用	移植副作用について	E1-(2)-②-4
15	まとめ	まとめ	E1-(2)-②-4

■授業分担者

三上 あかね(非常勤講師)(No.1～15)

■課題(レポート、試験等)のフィードバック及び成績評価方法

課題提出(100%)にて成績評価する。成績評価で基準点を超えた者に単位を認める。

■教科書

「最新 臨床検査学講座 免疫検査学/輸血・移植検査学 第2版」(医歯薬出版)

■ 参考書

JAMT 技術教本シリーズ 輸血検査技術教本 (丸善出版)、スタンダード 輸血検査テキスト 第 3 版 (医歯薬出版)、新版 臨床免疫学 第 3 版 (講談社)、エッセンシャル 免疫学(メディカル・サイエンス・インターナショナル)、JAMT 技術教本シリーズ 臨床免疫検査技術教本 (丸善出版)